

## 平成24年度第2回宮城大学食産業学部 教授会（定例）議事録

開催場所	管理棟 大会議室	開催日時	平成24年5月9日（水）13:30～15:25
出席者	<p>49名／定数51名            (ファームビジネス学科)            中村(正)教授、本藏教授、齋藤(満)教授、大竹教授、松森教授、小林(仁)教授、井上教授、木村教授、            小黒教授、森本教授、岩井准教授、中村(聡)准教授、川島准教授、須田准教授、紺屋講師            (フードビジネス学科)            大久教授、津志田教授、石田教授、川村教授、西川教授、下山田教授、鶴岡教授、堀田准教授、老川准            教授、畑中准教授、金内准教授、石川准教授、森田准教授、菰田准教授、都准教授、白川准教授、河西            准教授、谷口助教、君塚助教、木下助教            (環境システム学科)            矢野教授、佐藤教授、加藤教授、上島教授、森山教授、富樫教授、北辻教授、笠原准教授、原田(鉦)            准教授、神宮字准教授、原田(茂)准教授、千葉講師、伊吹講師、高橋(信)助教            [欠席:] ファーム; 齊藤(秀)助教、フード; 三石教授、</p>		
	<p>(事務局) 蜂谷副参事, 後藤課長補佐, 首藤課長補佐, 庄司主事</p>		
<b>議 事 内 容</b>			
審議事項	<p>議事録署名人に学部長, (フード) 河西准教授を指名した。</p> <p>(1) 平成24年度第1回議事録の確認について            平成24年度第1回食産業学部教授会議事録について、メールで送信済みであり、原案のとおり承認された。</p> <p>(2) 既修得単位の認定について            教務委員長より、資料1に基づいて、編入生の既修得単位の認定、および他学部他学科履修者の卒業要件単位算入について、説明がなされ、原案のとおり承認された。</p> <p>(3) 履修登録上限特例の認定について            教務委員長より、資料2に基づいて、履修登録上限特例認定申請者15名について、説明がなされ、原案のとおり承認された。</p> <p>(4) 単位互換ネットワーク単位互換学生について            教務委員長より、資料3に基づいて、単位互換学生として、本学から東北大学へ26名の学生を派遣することが説明された。また、本科目について東北大学で定めた定員が45名であり、定員を超えた際には、抽選によって、受入学生が決定されることについて、説明がなされ、原案のとおり承認された。</p> <p>(5) 研究生出願要項について            教務委員長より、資料4に基づいて、研究生出願要項について、説明がなされ、原案のとおり承認された。</p>		

## 報告事項

### (6) 学生の身分について

学生委員長より資料 1 に基づいて 1 名の休学承認について説明がなされたが、休学手続きが不十分で、追加調査を要することとなり、承認は見送られた。

### (1) 全学委員会報告

#### ●評価委員会

大竹教授より、資料 6 に基づいて報告がなされた。また、教員評価の個人シートについて、5 月 16 日まで内容を確認して頂きたいと依頼がなされた。また、大学基準協会の認証評価に係る申請書の作成について、各委員会の委員長へ協力の依頼がなされた。

#### ●キャリア開発センター

須田准教授より、資料 7 に基づいて、報告がなされた。事業スケジュールについて、産業実習をキャリア開発やその後の就職活動へ有機的に活かすため、1, 2 学年からの動機付けを考えたスケジュールとなっていることが説明された。また、4 年生の就職活動状況報告について、担当教員からの研究室学生への調査票提出の指導について協力の依頼がなされたほか、就職の内定状況について報告がなされた。キャリア開発室の進路相談件数についても報告がなされ、学生のキャリア開発室の利用について指導の依頼がなされた。

#### ●研究委員会

下山田教授より、資料 8 に基づいて、報告がなされた。国際学会等発表旅費について、説明がなされ、審査日にあわせ、書類を提出するよう依頼がなされた。また、指定研究費および専門委員会委員名簿について、説明がなされた。

旅費の制限について、撤廃される予定であること、海外旅費の補助金について、次年度以降変更があることが報告された。

また、教員の海外出張の報告義務について説明がなされ、報告会を開く旨の報告がなされた。

#### ●国際交流・留学生センター

国際交流・留学生センター副センター長より、資料 9 に基づいて報告がなされた。センター長に〇〇教授が就任したこと及び、大学の国際化を推進する目的から、国際交流・留学生センターでの会議・文書等は全て英語にすることが報告された。文科省へのグローバル人材推進事業の補助金申請について説明がなされた。また、アメリカのアーカンソー大学フォートスミス校の学長が来日し、本学と協定を締結する予定であり、村井宮城県知事を表敬訪問する予定であることが報告された。また、ベトナムのフエ大学へ協定締結に向けフェランセンター長らが訪問する予定であることについて説明がなされた。

#### ●地域連携センター

津志田教授より、資料 10 に基づき、報告がなされた。〇〇教授が副センター長に就任したことが報告され、太白分室長は〇〇教授が再任されたことが報告された。また、運営委員の役割分担について、昨年度とほぼ同様であることが説明され、出前講義等について、協力の依頼がなされた。また、大学改革推進等補助金、南三陸復興ステーション（さんさん館）・地域復興サテライトキャンパス（アエル）および、平成 24 年度新事業創出育成委託事業【東北】についても説明がなされた。なお、公開講座について質問が出され、例年どおり行うほか、一昨年に行い好評だったイブニングセミナーについて、今年も実施を検討している旨が回答された。

#### ●総合情報センター運営委員会

資料 18。報告なし

●広報委員会報告

小林教授より広報委員会について報告がなされた。今年から全学の広報委員会が設置されたことについて説明がなされ、大学ホームページの変更と、大学の広報について議論されたことが報告された。くきやま便りについても現在休刊中であるが、今後ターゲットを絞って作成予定であることが報告された。

(2) 学部委員会報告

●教務委員会報告

教務委員長より、資料 1 1 に基づいて、カリキュラム改正について報告がなされた。また、それに関連して、教務委員長まで意見をいただけるよう依頼がなされた。

図書館オリエンテーションを 15 日、22 日の基礎ゼミの一部を利用し、実施するため、学生の誘導をしていただくよう協力の依頼がなされた。あわせて、図書館の利用増加に向け、本を読むようにアドバイスいただけるよう協力の依頼がなされた。

また、基礎ゼミについて、前半で行った内容について質問が出され、1 回目は西垣学長の講演、後の 3 回は各学部の教員より防災とボランティアについて講義が行われたことが報告された。

●学生委員会報告

学生委員長より、資料 12-1 に基づいて、平成 24 年度前期授業料免除申請（震災枠）の審査結果について、報告がなされた。また、資料 12-2 に基づいて、「宮城大学と保護者の集い」について説明がなされ、より多くの教員に参加していただくよう依頼がなされた。

●産業実習部会報告

部会長より、資料 13 に基づいて、説明がなされた。インターンシップの受け入れ先について、受入可の企業について情報がある場合は、5 月 9 日(水)中に事務部、もしくは産業実習部会の教員まで連絡するよう依頼がなされた。産業実習の個別指導について、メールで資料を送付済みであり、日程について確認していただくよう依頼がなされた。企業担当者の講演会についても、説明がなされた。

●評価委員会報告

全学委員会報告に同じ。

●広報委員会報告

広報委員長より、資料 15 に基づき、大学案内、オープンキャンパスについて説明がなされた。オープンキャンパスについては、今年度より、例年に加え 5 月にも開催されること、また、昨年度との違いとして、研究紹介については、パネルにて紹介する旨の説明がなされ、オープンキャンパスについて、協力の依頼がなされた。

●図書情報委員会報告

図書情報委員長より、資料 16 に基づいて、教員各自が購読している購読雑誌の調査について報告がなされた。

そのほか、第 1 回の図書の学部選定を実施中であることが報告され、図書の選定に関して希望を出していない教員には、該当分野の専門書籍について欠落を防ぐため、今後実施する選定において、希望を出していただくよう協力の依頼がなされた。

●実験安全・管理委員会報告

実験安全・管理委員長より、資料 17 に基づいて説明がなされた。実験中の事故について、3 月末に発生した軽微な事故について報告がなされ、事故防止について、検討していく必要があると説明がなされた。またカリキュラムとして、講義としての安全確保について

て、学科や教務委員会において、更なる議論の機会を作っていたいただきたいと依頼がなされた。

また、昨年度調査を行った、ガスボンベ、薬品の管理体制について、保有量の確認がとれたことが報告された。作業環境測定について、概ね良好であったことについても、報告がなされ、立会いについて、謝意が述べられた。

●入試委員会報告

入試委員長より、編入学試験の募集要項について、説明がなされた。また、高校訪問について、広報委員会、入試委員会以外の教員各位にも協力頂きたいと依頼がなされた。

昨年、向山高校を対象にアカデミックインターンシップを行ったが、今年度も8月に行う予定であることが報告された。対象高校については公募とし、大学側でプログラムを作成することが説明された。来月までにプログラム内容を決定するため、学科会で再度検討して頂きたいと依頼がなされた。

その他

(1) 将来構想検討委員会について

学部長より将来構想検討委員会委員のメンバーが報告された。

(2) 留学生について

学部長より、訓告処分の学生について、学部長、学科長、学生委員長で指導を行う予定であることが報告された。また、7月9日(月)から外国人留学生についての登録制度が変わり、新しい在留管理制度がスタートすることから、5月16日(水)に日本での生活上の注意事項、新在留管理制度について、留学生対象に説明会を実施することが報告され、加えて先生方の気配りを願う旨依頼がなされた。

(3) 東北放送の番組収録について

事務部より、東北放送の地元ヒーロー番組の収録について、説明がなされた。大和キャンパスと太白キャンパスにおけるロケの依頼があり、太白キャンパスについては、13日(日)に敷地内及び、南研究棟5階のバルコニーを使用して収録が行われる旨、報告された。

(4) 土砂崩れについて

事務部より、大雨の影響で、市道沿いの果樹園方面において一部土砂崩れがあり、すでに仙台市により土砂撤去が行われ、これから本学で復旧工事を行う予定であることが報告された。

議事録署名人

齋藤 満保 印

河西 敏幸 印